



最後の四中祭



中学校生活最後の四中祭、合唱の仕上がりはどうでしょうか。

課題曲・自由曲ともに難しく、どのクラスも悩みの尽きない3週間だったと思います。合唱が好きな人もいれば、気が進まない人もおり、歌の得意不得意もばらばらな中で、心を一つにするということの難しさを実感した3週間だったのではないのでしょうか。

ところで、動画サイトの「YouTube」には合唱曲の動画がたくさんアップロードされています。その中に、こんなコメントを寄せている人がいました。

リハーサルで他のクラスに圧倒され「俺たちほんとに優勝できるのか」と今まで積み上げたものが無意味のように感じる虚無感。それでもがむしゃらに正解の分からない練習を重ねてあっという間に来週本番です。クラスのみんながこの曲を聴いたとき「あの頃懐かしいなあー、優勝できてほんとにうれしかった」と思えるように頑張りたいと思います。

中学生のコメントだと思うのですが、前向きですてきなコメントだと思いませんか。大きな課題にぶつかると、何が「正解」なのかわからなくなってしまうときがありますよね。どこかに「正解」があって、それが見つかればうまくいくはずなのに……という歯がゆさは、誰もが感じたことがあると思います。しかし、往々にしてそのような「正解」はないものです。この人の場合、「正解」ではなく「目標」を見つけて頑張ろうとしているのがすてきですよね。クラスのみんなが「優勝できてほんとにうれしかった」と思えるようにしたいという「目標」があるから、「正解」が見えない中でもがむしゃらに努力できたのでしょう。

明日がいよいよ本番です。クラスとして何を目標にしてきたか、何を目標にしたいのかをもう一度考えて、明日の本番に臨みましょう。最後の四中祭、悔いなく終われるように、あとひとふんばり頑張ってくださいね。最上級生として堂々と歌い上げてくれることを期待しています。

◆午後の部も期待

明日は午後の舞台発表も楽しみですね。有志合唱、弁論、日本語学級の発表、黒法被隊による四中ソーラン、吹奏楽部の演奏と楽しみなプログラムがそろっています。

午後の部に出る人たちは、合唱練習と同時進行で準備や練習を進めてきました。特に受験生として忙しくなってきたこの時期ですから、苦労は大変なものがあったと思います。明日はその成果が十分発揮されるように、皆さんの全力の発表を期待しています。



= 四中祭について =

- 登校 …… 8時25分に教室で出欠確認
- 持ち物 …… 筆記用具、水筒、発表で必要なもの
- 服装 …… 標準服

